

この授業の流れ

- 今日の授業の流れ (5分)
- ガイダンス 「授業について」 (20分)
- ワーク 「周りの人と内容確認」 (20分)
- 振り返り ・ 次回に向けて (5分)

この授業の目的

授業の主役である生徒の皆さんに、
予め知っておいて欲しいことを
お伝えする。

★授業の大前提

- 自分も他の人も「大切な人」
- 「学ぶ集団」
 - ...自分も他の人も伸びる
- 「本当にわかること」を目指す

皆さん自身は、
どんな目的をもっていますか？

期待する授業のイメージ

- みんなで作りに上げる
- ひとりひとりの存在が認め合える
- 安心して学べる/失敗できる

...ような時間と空間。

1 時間の授業の流れ

- ① 授業の目的・目標 (5分)
- ② 学習活動 (35～40分)
- ③ 授業の評価と課題 (10～5分)

授業で用意するもの

●教科書と図説

●授業プリント収納ファイル

●復習・整理用ノート

(可) 携帯端末・電子辞書、専門書など

履修—評価を得る前提条件

授業に出て、

目的意識をもって、

目標に向けて取り組む。

(支援してもらおうことも大事)

欠席数が多い場合、履修が認められない。

授業に取り組まない場合、出席とは認められない。

5段階評定—学年末成績

次の600点満点で、
得点分布に従って5段階評定算出

- 定期考査 100点満点×5回 (オリジナル作問)
- 年間総合考査 100点満点

一年間、よろしくお願ひします。